

## 横浜トリエンナーレWEBサイトリニューアル業務 プロポーザル評価基準

	評価項目	評価の考え方	満点
A 基本方針 (20点)	1) 理解力・戦略	現状サイトの問題点が的確に把握され、その解決方法が適切に提示されている。	10
	2) 独自性	独自の優れた提案である	10
B デザイン ・構成 (30点)	1) デザイン	国際展のWEBサイトとしてふさわしく、事業に対し興味喚起するデザインとなっている	15
	2) コンテンツ構成	仕様書のサイト構成要件を満たしている	5
	3) 情報発信機能	携帯端末対応、SNS等サービスの搭載といった発信力・興味喚起する機能との連動・同期	10
C 要件定義 (30点)	1) ユーザビリティ	一般ユーザーから海外ユーザー等、幅広い層にとって閲覧しやすいサイトとなっている	10
	2) アクセシビリティ	高齢者等多様なユーザへ配慮した内容となっている	10
	3) 簡易運用	委託者が簡易かつ確実に、掲載情報の修正、更新できる仕組みとなっている	5
	4) 対応効率化	フォームによる受付および自動返信など、対応業務の効率化を図る機能を備えている	5
D 編集・校正 (15点)	1) 編集	事業内容を理解した編集がなされている	5
	2) 翻訳	国際展にふさわしい、適切な翻訳がなされている	5
	3) 表記統一	文字・表記使用方法が統一されている	5
E 体制 (5点)	1) 体制づくり	提案を遂行できる業務体制・配置スタッフ（キャリア・実績）である	5
			100

※各審査委員持ち点100点×審査委員5名＝500点満点